南富良野町
スポーツ推進計画







南富良野町教育委員会

はじめに

スポーツは、からだを動かすという人間の欲求に応えることで、爽快感、達成感、連帯感などの精神的な楽しさ、喜びをもたらし、さらに体力の向上や生活習慣病の予防、ストレスの発散など心身の両面にわたる健康の保持増進に効果があります。

特に現在の少子高齢化社会の進行の状況から幼児期から高齢期まで、町民一人ひとりのライフステージに見合った環境を整え、生涯にわたり、あらゆる機会とあらゆる場所において、スポーツに親しむことができる施策を展開する必要があります。

このような状況を踏まえ、「学ぶ力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり」を基本理念に掲げた、スポーツに関する初めての計画として「南富良野町スポーツ推進計画」を策定いたしました。

本町では、町民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるよう、スポーツを「する」、スポーツを「みる」、スポーツを「ささえる」の３つの視点をキーワードに「生涯スポーツ社会の実現」を目指して参ります。

本計画をスタートするにあたり、町民の皆様をはじめ、スポーツ関係団体と連携を図りながらスポーツ環境を整備し、各施策に取り組んで参りますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

最後になりますが、本計画の策定にあたり町スポーツ推進委員協議会の皆様をはじめ、多くの方々から貴重な御意見や御提言をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

平成２６年３月

南富良野町教育委員会

教育長　上林　康政

目　　次

南富良野町教育委員会教育長あいさつ

第１章　計画策定の目的と位置づけ ―――― 1

１　計画の目的と意義 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

２　計画の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

３　計画の策定方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

第２章　町のスポーツを取り巻く状況 ―――― 3

１　活動の場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

２　スポーツ関係団体の現状 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

３　幼児健康スポーツ教室 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

４　運動・スポーツに関するアンケート調査 ・・・・・・・・・・・・・ 10

５　意見交換会の開催 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

第３章　基本理念と目標 ―――― 19

１　基本理念 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

２　計画の目標 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

３　南富良野町のスポーツ活動のイメージ図 ・・・・・・・・・・・・・ 21

第４章　計画の推進に向けた取り組み ―――― 22

１　スポーツを「する」ための取り組み ・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

２　スポーツを「みる」ための取り組み ・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

３　スポーツを「ささえる」ための取り組み ・・・・・・・・・・・・・・ 32

第１章　計画策定の目的と位置づけ

１　計画の目的と意義

少子高齢化の進展により、スポーツは生涯学習や健康増進を目的とした「する」だけでなく、「みる」「ささえる」など、スポーツへの関わり方が多様化してきています。

国においては、平成２３年にスポーツ基本法が制定され、５０年ぶりにスポーツ振興法が全面改定されました。この法律の前文に、「スポーツは国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なもの」として謳われており、全ての人々がスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、スポーツを支える活動に参画することのできる機会づくりが求められています。

スポーツは、次代を担う青少年の体力を向上させるとともに、生涯にわたる健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎となるもので、子どもの体力・運動能力の低下や生活習慣病など健康面への諸問題に対し、スポーツのもつ心身両面にわたる効果が期待されています。

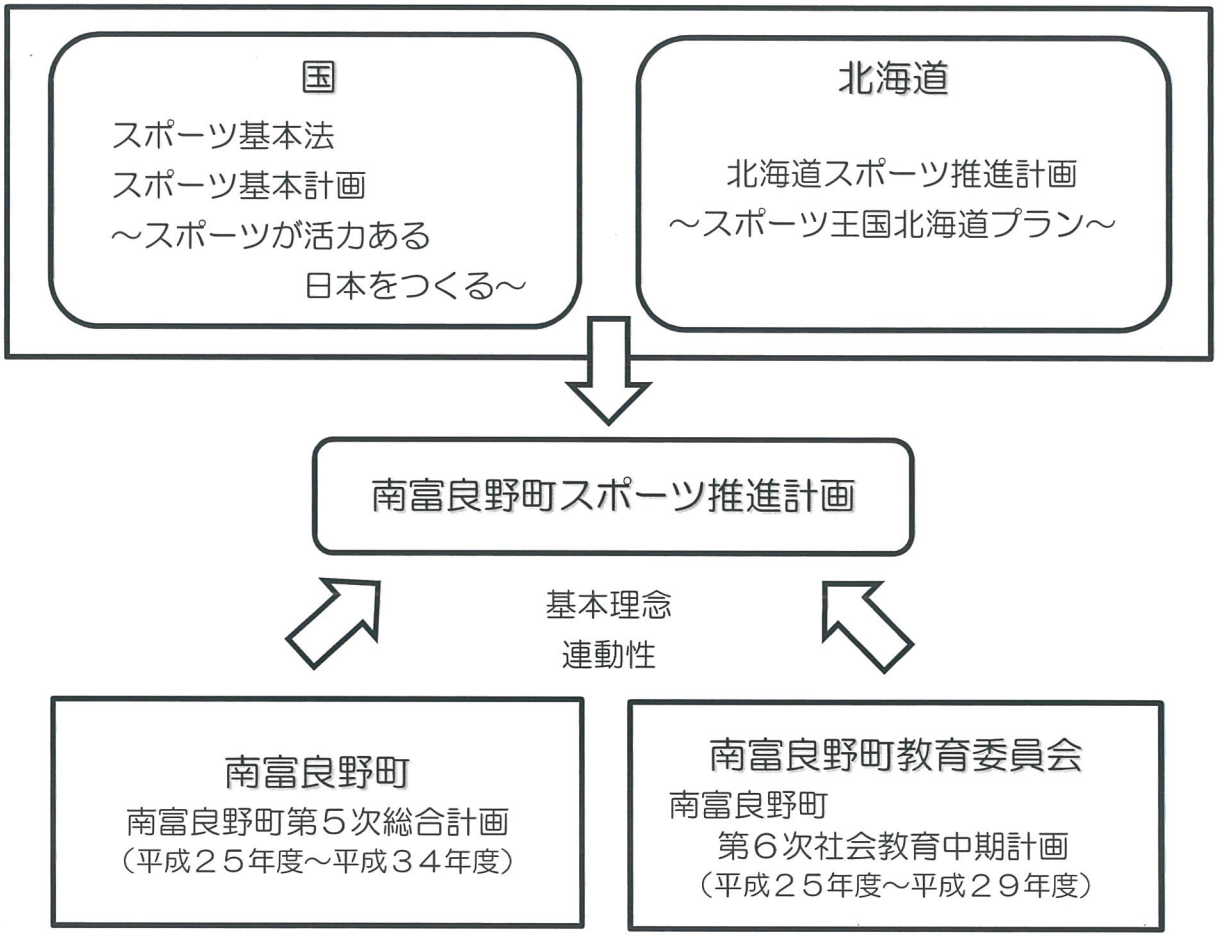
また、人間関係の希薄化等の問題を抱える地域社会の再生に寄与するもので、健康で活力に満ちた長寿社会の実現に不可欠なものです。町民の明るく豊かな生活を実現するためには生活の一部にスポーツを取り入れ、生涯にわたって親しむことが重要になってきます。

このスポーツの役割を十分に発揮するためには、町民一人ひとりのライフステージに見合った環境を整え、生涯にわたり、あらゆる機会とあらゆる場所において、スポーツに親しむことができるよう施策を展開する必要があります。

本計画は、本町におけるスポーツの現状を踏まえ、町民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現に向けたスポーツ環境の整備を推進するため、今後取り組むべき推進方策を探り策定するものです。

２　計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法に基づく国の「スポーツ基本計画～スポーツが活力ある日本をつくる～」（平成２４年３月策定）、北海道の「北海道スポーツ推進計画～スポーツ王国北海道プラン～」（平成２５年３月策定）を踏まえ、南富良野町の最上位計画である「南富良野町第５次総合計画～共に創る　笑顔で　生き活き　みなみふらの　太陽と森と湖のまち～」（平成２５年３月策定）及び「南富良野町第６次社会教育中期計画」（平成２５年３月策定）に掲げる「学ぶ力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり」を基本理念としています。本計画はその基本理念を軸として策定するものです。



３　計画の策定方法

本計画の策定にあたっては、スポーツ関係者で構成される、南富良野町スポーツ推進委員協議会において検討しました。

また、ニーズ・課題の把握及び今後の事業展開、スポーツ環境の整備等のため、町内の小学生及び中学生、高校生へ運動・スポーツに関するアンケート調査の実施、青年層との意見交換を行いました。

第２章　町のスポーツを取り巻く状況

１　活動の場

（１）町民体育館の利用状況

町民体育館は、幼児から高齢者まで多くの町民が活用するスポーツの拠点として活用されています。

近年は、小中高校生の利用が多くなり、放課後や休日、スポーツ活動の場として利用されています。

競技別には、平成２４年度に空手の活動が休止となり利用が減っていますが、バスケットボールやフットサル、フロアカーリング等の種目の利用が増えています。

①　利用者内訳

	H20	H21	H22	H23	H24
幼児	148	145	193	292	151
小学生	5,207	4,490	4,794	3,507	4,357
中学生	792	1,087	1,502	740	712
高校生	497	443	321	1,063	1,099
一般	3,830	4,050	4,916	5,566	4,649
高齢者	1,038	1,262	1,086	1,285	1,550
合　　計	11,512	11,477	12,812	12,453	12,518

②　競技別利用者内訳

	H20	H21	H22	H23	H24
空手	1,551	1,411	1,975	1,542	395
バレーボール	842	729	796	659	536
ミニバレー	759	662	831	633	764
バスケットボール	68	124	39	91	309
バドミントン	1,049	852	619	1,001	948
ゲートボール	775	900	699	879	639
フットサル			98	123	100
フロアカーリング			238	157	605
その他	6,468	6,799	7,517	7,368	8,222
合　　計	11,512	11,477	12,812	12,453	12,518

（２）空知川スポーツリンクスの利用状況

空知川スポーツリンクスは、夏期はカヌーやラフティングの拠点、冬期はカーリング場として活用されています。

修学旅行のラフティングの着替え等により、高校生の利用が多くなっています。

	H20	H21	H22	H23	H24
幼児	16	20	8	0	16
小学生	704	1,141	1,360	987	1,449
中学生	170	353	163	346	319
高校生	6,582	8,012	6,742	9,504	8,461
一般	2,484	2,498	2,469	2,165	2,225
合　　計	9,956	12,024	10,742	13,002	12,470

（３）かなやま湖スポーツ研修センターの利用状況

かなやま湖スポーツ研修センターは、南富良野高等学校カヌー部の拠点として活用されています。また、一般の方の利用として、町内外の団体の研修や合宿の場としても活用されています。

	H20	H21	H22	H23	H24
幼児	46	26	1	0	28
小学生	163	226	179	79	270
中学生	0	5	6	1	117
高校生	950	618	1,181	1,751	766
一般	1,061	713	1,058	501	1,105
合　　計	2,220	1,588	2,425	2,332	2,286



町民カーリング教室
（空知川スポーツリンクス）



町民カヌー教室
（かなやま湖スポーツ研修センター）

（４）町営湖畔野球場の利用状況

町営湖畔野球場は、野球少年団や南富良野中学校野球部、一般の練習や大会に活用されています。

	H20	H21	H22	H23	H24
小・中学生	630	1,130	1,585	991	1,280
高校生	50	0	0	0	0
一般	430	205	231	484	416
合　　計	1,110	1,335	1,816	1,475	1,696

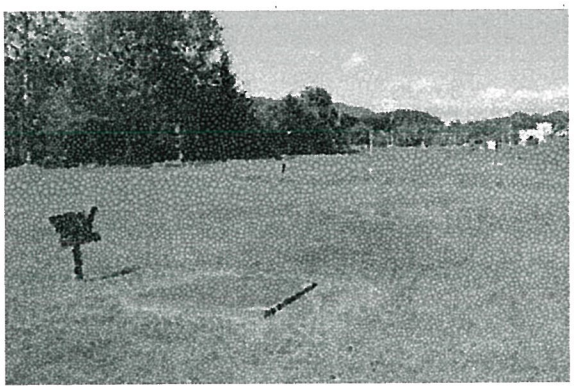
（５）パークゴルフ場

町民の健康増進のため、落合、幾寅、金山、下金山にパークゴルフ場を設置しています。

（６）国設南ふらのスキー場

国設南ふらのスキー場は、町内外からスキーやスノーボードを楽しむ拠点として活用されています。

	H20	H21	H22	H23	H24
リフト輸送者数	52,340	56,480	64,513	55,799	57,448



パークゴルフ場



町民スキー教室
（南ふらのスキー場）

（7）学校開放事業

学校開放事業として、学校運営に支障のない範囲で、各小学校、中学校、高等学校の施設を町民に開放しています。

幾寅小学校の利用については、野球・バレーボール少年団の活動、スポーツ団体の活動等に利用されています。

幾寅小学校以外の学校については、各地区のスポーツ愛好会の活動を中心に利用されています。

①　体育館

	H20		H21		H22		H23		H24	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
北落合小学校	46	313	39	264	24	172	20	141	12	76
落合小学校	3	11	44	585	18	247	15	224	22	236
幾寅小学校	176	2,413	173	2,315	169	2,497	142	2,495	131	1,772
金山小学校	2	70	1	36	11	171	11	139	25	304
下金山小学校	12	129	16	232	14	225	11	139	13	136
南富良野中学校	1	40	1	40	0	0	0	0	0	0
南富良野高等学校	10	397	13	260	2	88	5	414	8	245
合　　計	250	3,373	287	3,732	238	3,400	204	3,552	211	2,769

②　グラウンド

	H20		H21		H22		H23		H24	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
北落合小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
落合小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幾寅小学校	54	1,147	56	1,092	48	1,309	72	2,160	68	2,401
金山小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下金山小学校	1	8	7	80	8	128	12	200	7	105
南富良野中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南富良野高等学校	0	0	0	0	4	172	3	139	9	168
合　　計	55	1,155	63	1,172	60	1,609	87	2,499	84	2,674

③　プール

	H20		H21		H22		H23		H24	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
落合小学校	52	108	52	324	49	222	52	247	44	139
幾寅小学校	54	1,148	49	956	54	928	54	1,107	47	811
金山小学校	52	119	52	126	52	83	52	185	48	200
下金山小学校	52	115	52	132	52	153	52	185	48	200
合　　計	210	1,490	205	1,538	207	1,386	210	1,724	187	1,350

２　スポーツ関係団体の現状

（１）南富良野町体育協会

体育協会には１０団体が加盟し活動を行っています。平成２３年度からは、総合型地域スポーツクラブ「みなみふらのSHCクラブゆっく」が加盟しています。

	H20	H21	H22	H23	H24
野球部	85	81	80	81	83
スキー部	43	40	40	41	45
陸上部	14	14	14	14	14
羽球部	10	10	10	10	10
排球部	38	35	32	31	25
ゲートボール部	62	70	63	63	60
カーリング部	30	31	34	35	40
パークゴルフ部	46	42	41	45	40
カヌー部	13	13	30	30	30
みなみふらのSHCクラブゆっく				656	663

（２）南富良野町スポーツ少年団本部

スポーツ少年団本部には４団体が加盟し活動を行っています。

	H20	H21	H22	H23	H24
野球	18	26	25	30	31
バレーボール	15	16	17	13	14
スキー	18	17	23	24	26
カーリング	17	18	22	30	29
合計	68	77	87	97	100

（３）総合型地域スポーツクラブ

平成２１年４月に総合型地域スポーツクラブ「みなみふらのSHCクラブゆっく」が設立され、地域住民が気軽にスポーツや文化活動を楽しみ、健康で豊かな生活を送ることを目的に活動を行っています。

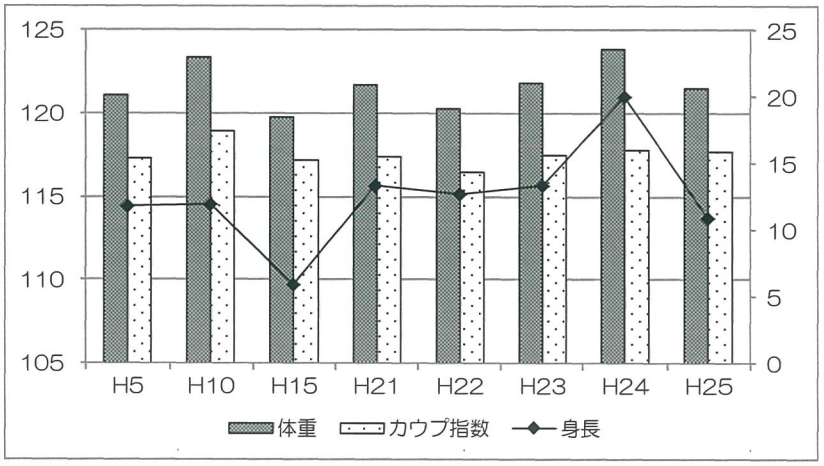
	H21	H22	H23	H24
個人会員	37	49	54	57
子ども会員	1	2	0	12
団体会員	329	645	602	594
合計	367	696	656	663

３　幼児健康スポーツ教室

教育委員会で開催している幼児健康スポーツ教室は、子どもの心身の発達に最も大切な就学前幼児を対象に体力測定及び保健指導並びにスポーツを通して親と子のふれあいを図り、幼児の健全な発達に寄与することを目的に実施しています。

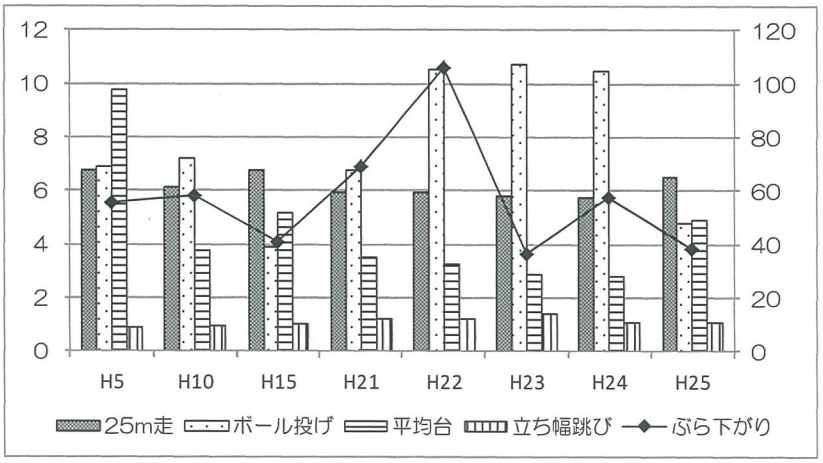
6歳男子

	H5	H10	H15	H21	H22	H23	H24	H25	平均
身長	114.4	114.5	109.7	115.7	115.2	115.7	121.0	113.7	115.0
体重	20.2	23.0	18.5	20.9	19.2	21.1	23.6	20.7	20.9
カウプ指数	15.4	17.5	15.4	15.6	14.5	15.8	16.1	15.9	15.8



身長と体重が比例して増減していることから、バランスのとれた体が作られていると思われます。
カウプ指数とは乳幼児の発育状態を知るための目安として参考にする数値で、子どもの肥満状態などを調べるのによく使われます。
カウプ指数は、標準の範囲内で推移しています。

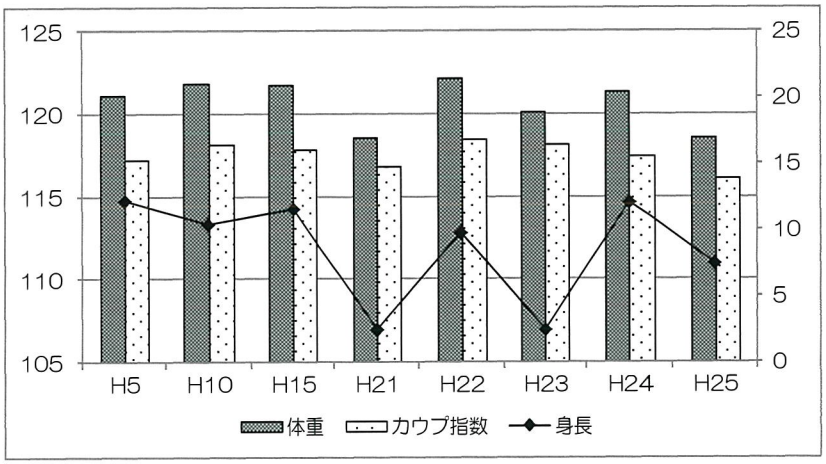
	H5	H10	H15	H21	H22	H23	H24	H25	平均
25m走	6.79	6.18	6.82	5.97	6.00	5.85	5.75	6.56	6.2
ボール投げ	6.93	7.25	3.92	6.83	10.57	10.76	10.52	4.83	7.7
平均台	9.78	3.78	5.18	3.52	3.28	2.88	2.86	4.98	4.5
立ち幅跳び	0.91	0.97	1.08	1.22	1.23	1.42	1.14	1.12	1.1
ぶら下がり	55.45	58.52	41.21	69.01	106.33	36.25	57.33	38.20	57.8



平成5年から平成24年までを比較すると、ぶら下がり以外の種目については、年々記録が伸びています。
特に25m走及び平均台については、大きく記録が伸びています。
ぶら下がりについては、平成２２年度に大きく記録が伸びていますが、それ以外の年度では平均的な記録となっています。

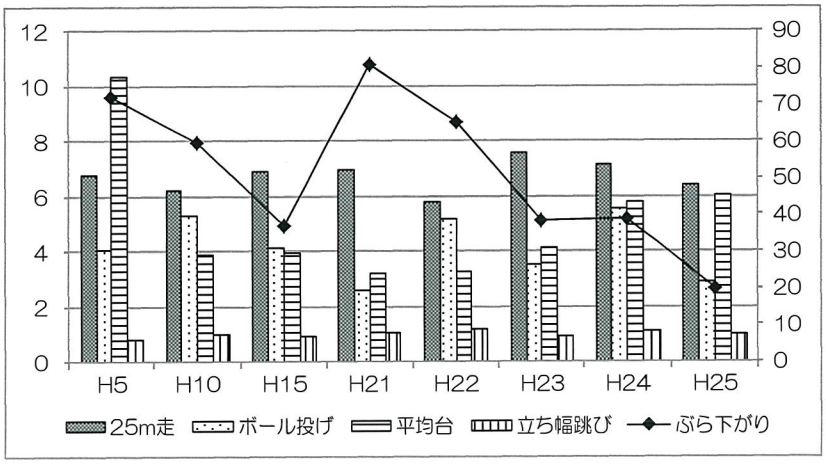
6歳女子

	H5	H10	H15	H21	H22	H23	H24	H25	平均
身長	114.8	113.3	114.2	107.0	112.8	107.0	114.7	111.0	111.9
体重	20.2	21.1	20.9	17.0	21.5	18.9	20.5	17.0	19.6
カウプ指数	15.3	16.4	16.0	14.8	16.9	16.5	15.6	13.9	15.7



身長と体重が比例して増減していることからバランスはとれていますが、年度によってバラツキが大きくなっています。
カウプ指数とは乳幼児の発育状態を知るための目安として参考にする数値で、子どもの肥満状態などを調べるのによく使われます。
カウプ指数は、標準の範囲内で推移しています。

	H5	H10	H15	H21	H22	H23	H24	H25	平均
25m走	6.82	6.24	6.94	6.99	5.80	7.57	7.17	6.44	6.7
ボール投げ	4.08	5.34	4.15	2.59	5.18	3.51	5.56	2.93	4.2
平均台	10.39	3.92	3.97	3.24	3.30	4.16	5.80	6.08	5.1
立ち幅跳び	0.81	0.98	0.95	1.08	1.18	0.92	1.15	1.03	1.0
ぶら下がり	72.20	59.81	37.08	81.00	65.33	38.20	38.75	20.00	51.5



平成5年から平成24年までを比較すると、運動能力が低下している傾向にあります。
平成22年度に良い記録がでていますが、ここ2年は記録が落ちてきています。
特に25m走とぶら下がりの記録が大きく落ちています。

カウプ指数

やせすぎ	13 未満	やせぎみ	13 以上～15 未満
標準	15 以上～19 未満	太りぎみ	19 以上～22 未満
太りすぎ	22 以上		

４　運動・スポーツに関するアンケート調査

町内の各小学校、中学校、高等学校の児童・生徒を対象に運動・スポーツに関するアンケート調査を実施しました。

運動・スポーツに関するアンケート調査結果

1　学年・性別

	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
1年生			18	10	15	9
2年生			14	5	9	12
3年生	13	10	9	6	14	12
4年生	11	9				
5年生	17	13				
6年生	10	7				
合　計	51	39	41	21	38	33

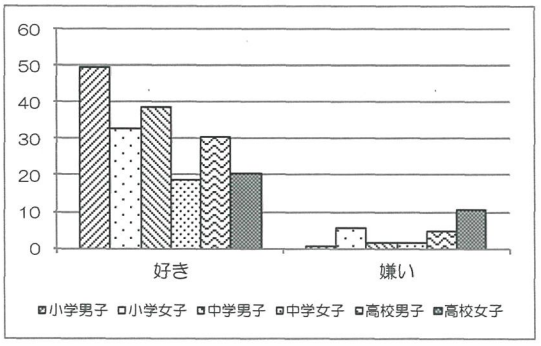
2　住所

	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
北落合	1	2	1	1	1	0
落合	5	4	2	2	1	1
幾寅	36	28	31	14	18	11
東鹿越	0	0	1	0	0	0
金山	4	2	4	1	1	1
下金山	5	3	2	3	2	0
町外					14	18
合　計	51	39	41	21	37	31

3　運動・スポーツをするのは好きですか？

	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
好き	50	33	39	19	31	21
嫌い	1	6	2	2	5	11
合　計	51	39	41	21	36	32

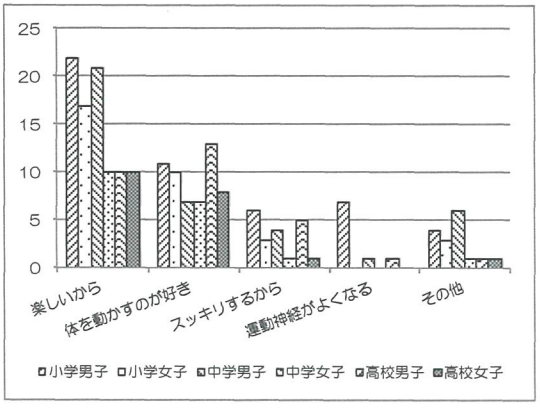
全てのカテゴリーで運動・スポーツをするのは「好き」と回答しています。
また、「嫌い」と回答したのは小学生女子、高校生女子が多くなっています。



3-1　好きな理由

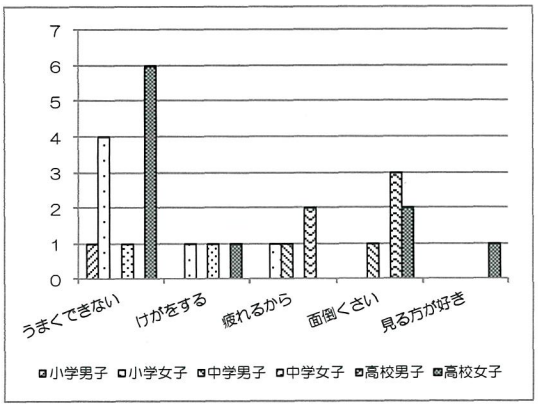
	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
楽しいから	22	17	21	10	10	10
体を動かすのが好き	11	10	7	7	13	8
スッキリするから	6	3	4	1	5	1
運動神経がよくなる	7	0	1		1	
その他	4	3	6	1	1	1
合　計	50	33	39	19	30	20

運動・スポーツを好きな理由として「楽しいから」「体を動かすのが好き」という回答が多くなっています。
体を動かすことで自分自身が楽しくなるとともに、運動・スポーツを通して周りの人との交流につながっているようです。



3-2　嫌いな理由

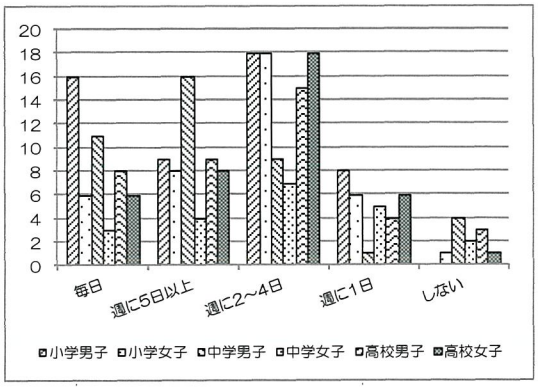
	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
うまくできない	1	4		1		6
けがをする		1		1		1
疲れるから		1	1		2	
面倒くさい			1		3	2
見る方が好き						1
合　　計	1	6	2	2	5	10



運動・スポーツを嫌いな理由として、「うまくできない」が多くなっています。
高校生では「面倒くさい」という理由が多くなっています。
小さい頃から楽しさを実感することで運動・スポーツへの意識を高めることが必要です。

4　1週間のうちどれくらい運動・スポーツをしますか？

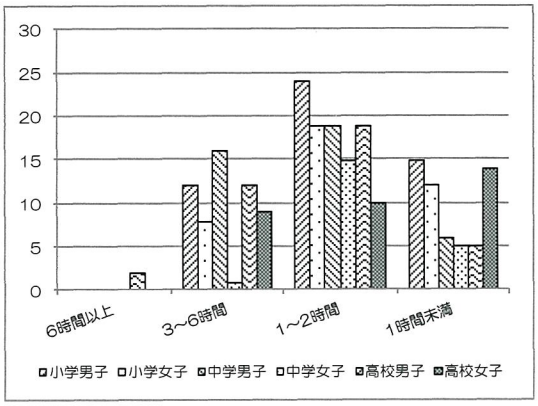
	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
毎日	16	6	11	3	8	6
週に5日以上	9	8	16	4	9	8
週に2～4日	18	18	9	7	15	18
週に1日	8	6	1	5	4	6
しない	0	1	4	2	3	1
合　　計	51	39	41	21	39	39



1週間の運動量としては、「週に2日～4日」が最も多く続いて「週5日以上」「毎日」となっています。
小学生は運動する日が多く、高校生になるについて運動する日が少なくなっています。

5　1回にどれくらい運動・スポーツをしますか？

	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
6時間以上	0	0	0	0	2	0
3～6時間	12	8	16	1	12	9
1～2時間	24	19	19	15	19	10
1時間未満	15	12	6	5	5	14
合　　計	51	39	41	21	38	33

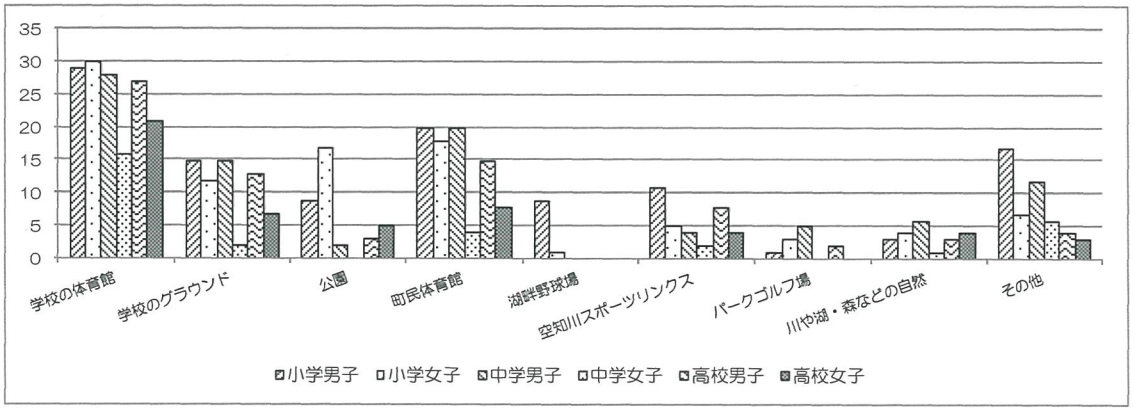


1回の運動量は、「1～2時間」が最も多くなっています。
午前中または午後、放課後の時間と「1～2時間」が身体を動かすにちょうど良い時間のようです。

６　運動・スポーツをする場所はどこですか？

	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
学校の体育館	29	30	28	16	27	21
学校のグラウンド	15	12	15	2	13	7
公園	9	17	2	0	3	5
町民体育館	20	18	20	4	15	8
湖畔野球場	9	1	0	0	0	0
空知川スポーツリンクス	11	5	4	2	8	4
パークゴルフ場	1	3	5	0	2	0
川や湖・森などの自然	3	4	6	1	3	4
その他	17	7	12	6	4	3
合　　計	114	97	92	31	75	52

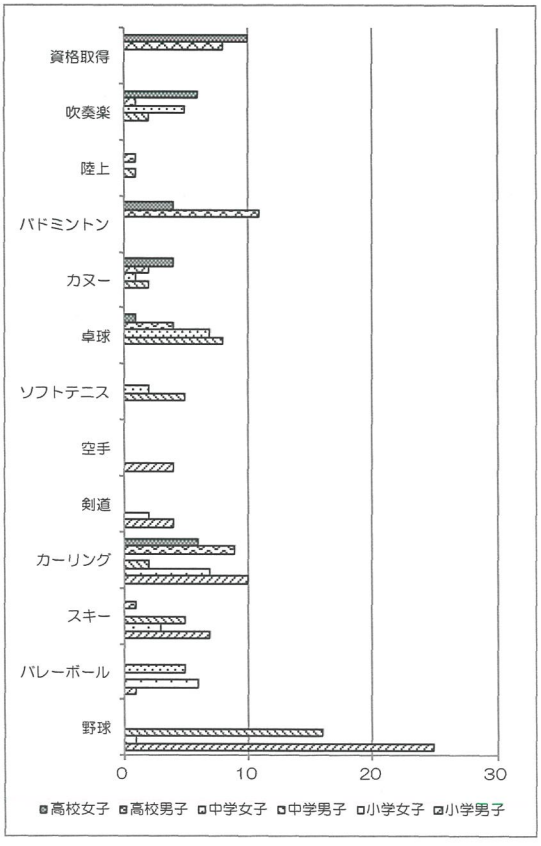
運動・スポーツをする場所は、「学校の体育館」「町民体育館」と屋内が多くなっています。
また、「湖畔野球場」「空知川スポーツリンクス」は、少年団や部活動で使用しています。
「川や湖、森などの自然」と回答している児童・生徒もいます。南富良野町の自然を活かした活動を進めて行くことも今後必要です。



７　少年団・部活動に入っていますか？

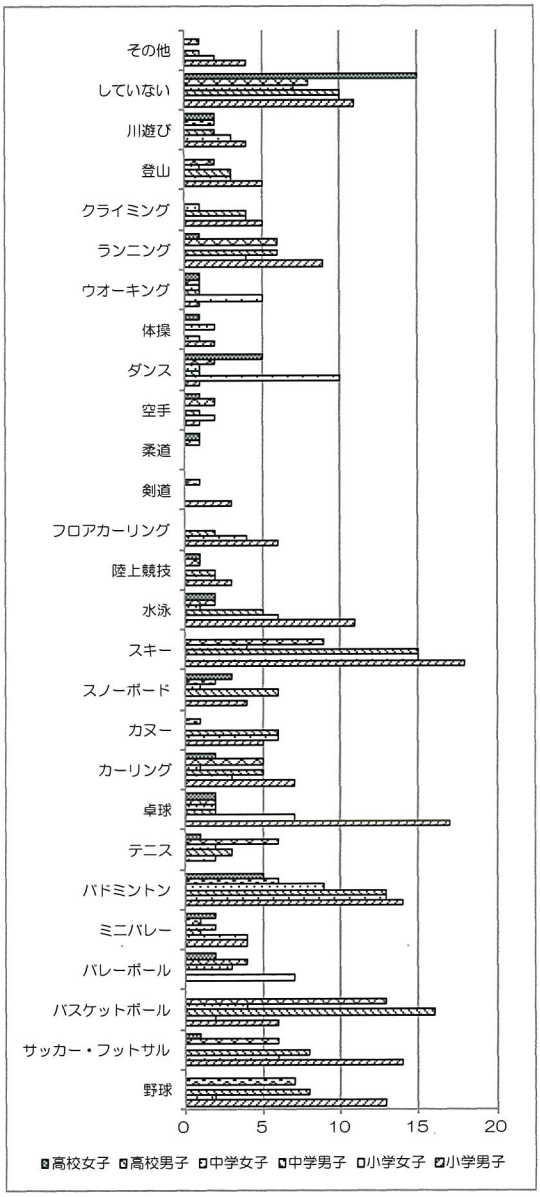
	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
野球	25	1	16	0		
バレーボール	1	6	0	5		
スキー	7	3	5	0	1	0
カーリング	10	7	2	0	9	6
剣道	4	2				
空手	4	0				
ソフトテニス			5	2		
卓球			8	7	4	1
カヌー			2	1	2	4
バドミントン					11	4
陸上			1	0	1	0
吹奏楽			2	5	1	6
資格取得					8	10
入っていない	14	20	4	2		
合　　計	65	39	45	22	37	31

小学生男子の約80%、女子の約50%、中学生男女の約90%、高校生は全員が部活動に加入し、その内、全ての小学生、中学生の約80%、高校生の約60%が運動部に加入しています。
現在の体制では、少年団から中学校、高校へと種目が途中で途切れてしまう状況となっています。



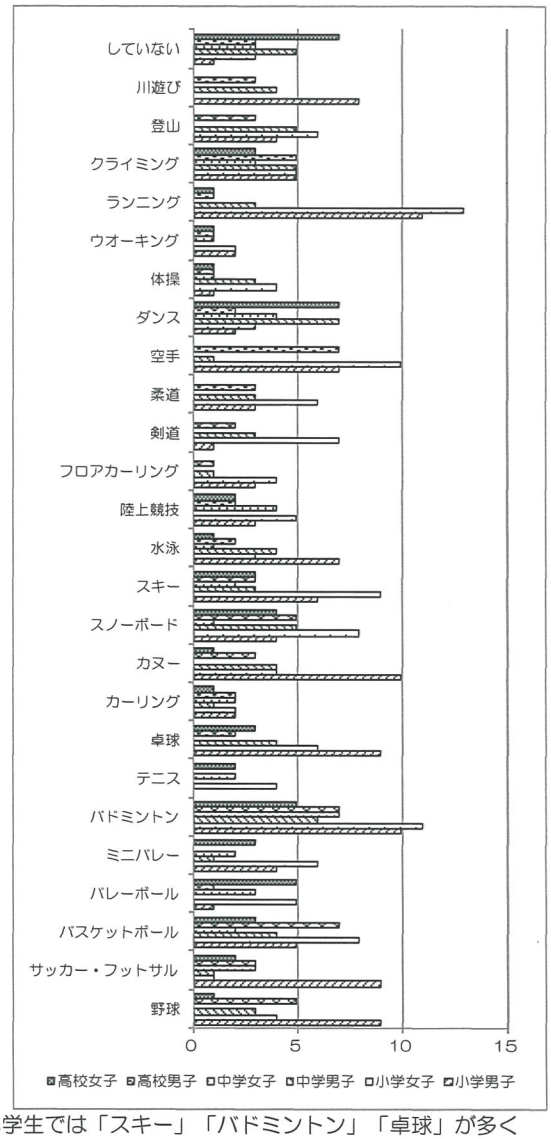
８　少年団・部活動以外でやっている運動・スポーツはありますか？

	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
野球	13	2	8	0	7	0
サッカー・フットサル	14	6	8	0	6	1
バスケットボール	6	2	16	4	13	0
バレーボール	0	7	0	3	4	2
ミニバレー	4	4	1	2	1	2
バドミントン	14	13	13	9	6	5
テニス	0	2	3	2	6	1
卓球	17	7	2	2	2	2
カーリング	7	3	5	1	5	2
カヌー	5	6	6	0	1	0
スノーボード	4	0	6	1	2	3
スキー	18	15	15	4	9	0
水泳	11	6	5	1	2	2
陸上競技	3	2	2	0	1	1
フロアカーリング	6	4	2	0	0	0
剣道	3	0	0	0	1	0
柔道	0	0	0	0	1	1
空手	1	2	1	0	2	1
ダンス	1	10	1	1	2	5
体操	2	1	0	2	0	1
ウオーキング	1	5	1	1	1	1
ランニング	9	4	6	0	6	1
クライミング	5	4	4	1	0	0
登山	5	3	3	1	2	0
川遊び	4	3	2	0	2	2
していない	11	10	10	7	8	15
その他	4	2	1	0	1	0
合　　計	168	123	121	42	91	48



９　少年団・部活動以外でやっている運動・スポーツはありますか？

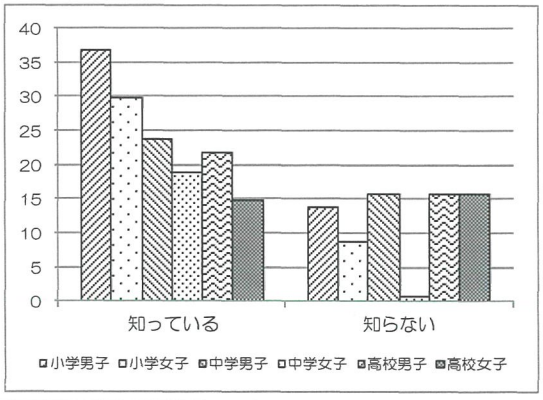
	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
野球	9	4	3	0	5	1
サッカー・フットサル	9	1	1	3	3	2
バスケットボール	5	8	4	2	7	3
バレーボール	1	5	0	3	1	5
ミニバレー	4	6	1	2	0	3
バドミントン	10	11	6	7	7	5
テニス	0	4	0	2	0	2
卓球	9	6	4	0	2	3
カーリング	2	2	1	2	2	1
カヌー	10	4	4	0	3	1
スノーボード	4	8	5	1	5	4
スキー	6	9	3	2	3	3
水泳	7	3	4	1	2	1
陸上競技	3	5	0	4	2	2
フロアカーリング	3	4	1	0	1	0
剣道	1	7	3	0	2	0
柔道	3	6	3	0	3	0
空手	7	10	1	0	7	0
ダンス	2	3	7	4	2	7
体操	1	4	3	1	1	1
ウオーキング	2	2	0	1	1	1
ランニング	11	13	3	0	1	1
クライミング	5	5	5	3	5	3
登山	4	6	5	0	3	0
川遊び	8	0	4	0	3	0
していない	1	3	5	3	3	7
合　　計	127	139	76	41	74	56



現在、少年団・部活動以外でやっている運動・スポーツとして、小学生では「スキー」「バドミントン」「卓球」が多くなっています。中学生では、「バドミントン」「バスケットボール」「スキー」が多くなっています。高校では、「バスケットボール」「バドミントン」が多くなっています。また、これからやってみたい運動・スポーツとして、小学生では、「クライミング」「バドミントン」「ダンス」、中学生では、「バドミントン」「ダンス」、高校生では、「バドミントン」「バスケットボール」が多くなっています。
気軽にできるバドミントンが現在やっている、これからやってみたいものとしてあげられています。また、ダンスは中学校の体育でも取り入れられたこともあってか、これからやってみたいものとしてあげられています。そして、クライミングや登山、川遊び等自然を活かした運動も注目されています。
しかしながら、少年団、部活動以外のスポーツをしていないと回答する児童・生徒もいました。特定の運動・スポーツだけではなく、多種目を体験できる機会づくりをすることが必要です。

10　総合型地域スポーツクラブ「みなみふらのSHCクラブゆっく」を知っていますか？

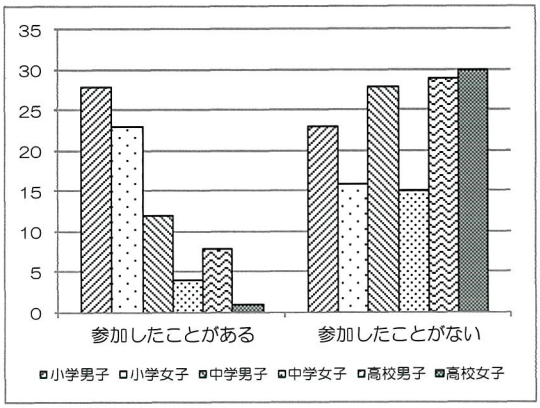
	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
知っている	37	30	24	19	22	15
知らない	14	9	16	1	16	16
合　　計	51	39	40	20	38	31



総合型地域スポーツクラブの認知度は、小学生の多くが「知っている」のに対し、中学生・高校生と「知らない」が増えています。
小学生はえかっちの活動をしていること、高校生は町外から通っている生徒も多いことが理由として考えられます。

11　みなみふらのSHCクラブゆっくの事業に参加したことがありますか？

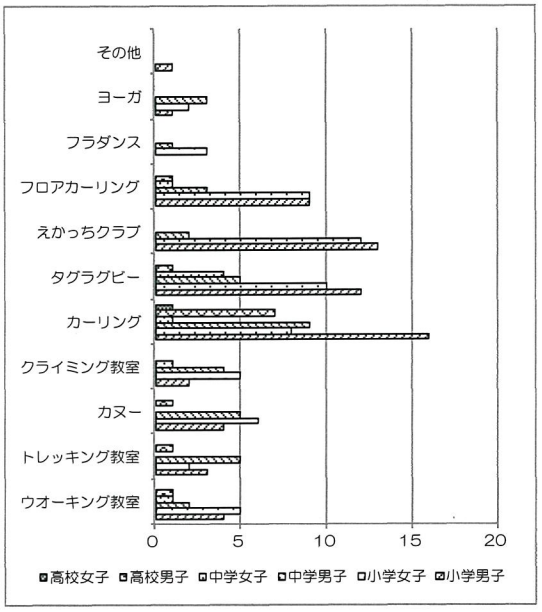
	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
参加したことがある	28	23	12	4	8	1
参加したことがない	23	16	28	15	29	30
合　　計	51	39	40	19	37	31



ゆっくの事業への参加状況としては、10で知っていると回答したうち、小学生の約75%、中学生の約40%、高校生の約25%がゆっくの事業へ参加したことがあると回答しています。
9の回答と関連しますが、やってみたい種目が少ないということが考えられます。

11－1　参加したことがある事業は何ですか？

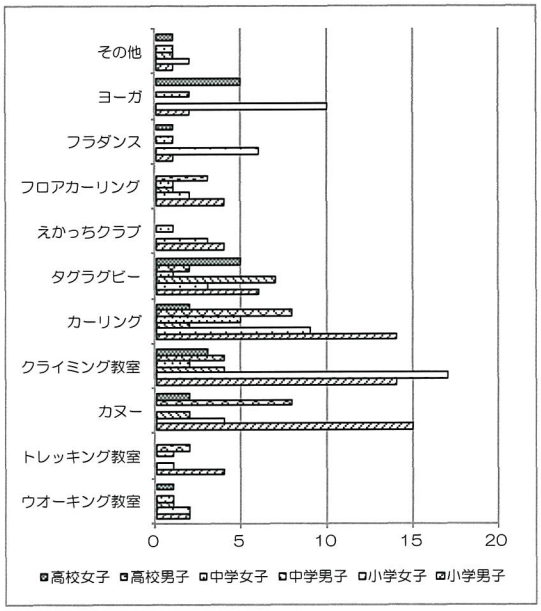
	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
ウオーキング教室	4	5	2	1	1	0
トレッキング教室	3	2	5	0	1	0
カヌー	4	6	5	0	1	0
クライミング教室	2	5	4	1	0	0
カーリング	16	8	9	1	7	1
タグラグビー	12	10	5	4	1	0
えかっちクラブ	13	12	2	0	0	0
フロアカーリング	9	9	3	1	1	0
フラダンス	0	3	1	0	0	0
ヨーガ	1	2	3	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0
合　　計	65	62	39	8	12	1



参加したことのあるゆっくの事業しては、小学生では「えかっちクラブ」「カーリング」「タグラグビー」が多くなっています。
中学生・高校生では「カーリング」が多くなっています。
ゆっくが学校と連携しながら定期的に開催している事業への参加が多くなっています。

12　参加してみたい事業はありますか？

	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
ウオーキング教室	2	2	1	1	0	1
トレッキング教室	4	1	0	1	2	0
カヌー	15	4	2	0	8	2
クライミング教室	14	17	4	2	4	3
カーリング	14	9	2	5	8	2
タグラグビー	6	3	7	1	2	5
えかっちクラブ	4	3	0	1	0	0
フロアカーリング	4	2	1	1	3	0
フラダンス	1	6	0	1	0	1
ヨーガ	2	10	0	2	0	5
その他	1	2	1	1	0	1
合　　計	67	59	18	16	27	20

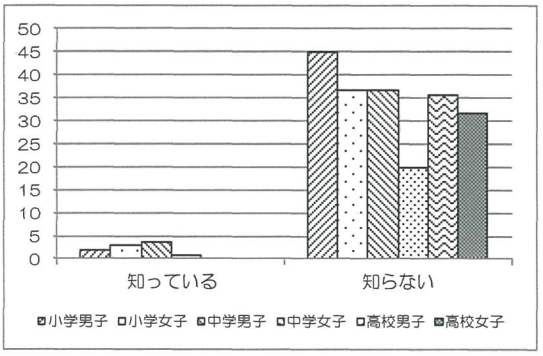


参加してみたいゆっくの事業しては、「クライミング」「カーリング」「カヌー」が多くなっています。
南富良野町の特色あるスポーツであると同時にゆっくが力を入れて取り組んでいる事業への参加希望が多くなっています。また、ヨーガに興味を持っている児童・生徒がいます。

13　コーディネーショントレーニングを知っていますか？

	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
知っている	2	3	4	1	0	0
知らない	45	37	37	20	36	32
合　　計	47	40	41	21	36	32

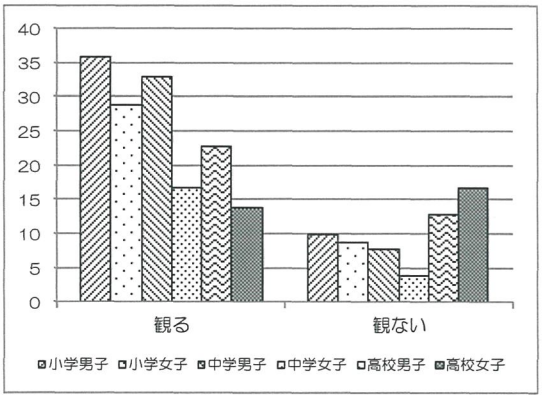
児童・生徒の多くがコーディネーショントレーニングを知りませんでした。



14　テレビや会場でスポーツ観戦をしますか？

	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
観る	36	29	33	17	23	14
観ない	10	9	8	4	13	17
合　　計	46	38	41	21	36	31

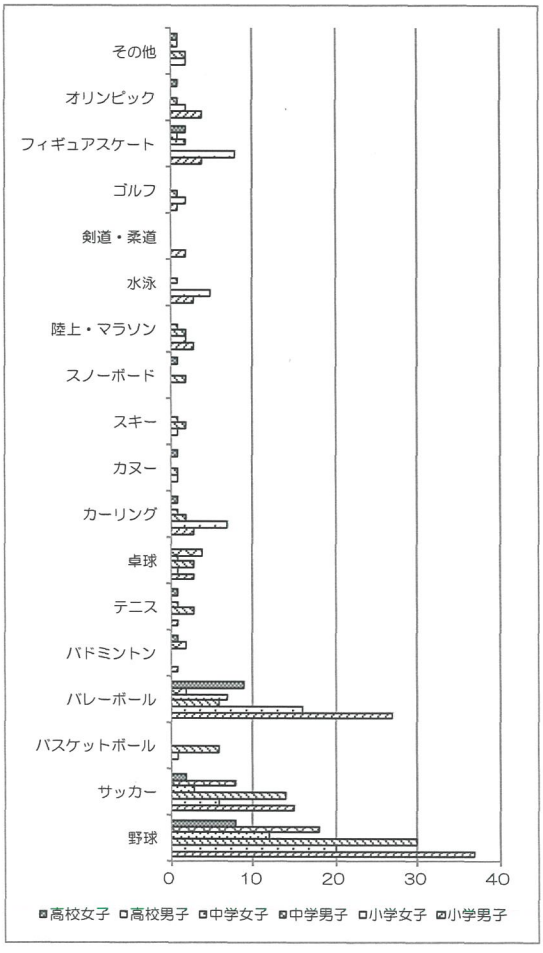
小学生と中学生の約80%がテレビや会場でスポーツ観戦をすると回答していました。
高校生は約半数となっています。



15　どんなスポーツを観ますか？

	小学生		中学生		高校生	
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子
野球	37	20	30	12	18	8
サッカー	15	6	14	3	8	2
バスケットボール		1	6			
バレーボール	27	16	6	7	2	9
バドミントン	1				2	1
テニス	1		3	1		1
卓球	3	1	3	1	4	
カーリング	3	7	2	1		1
カヌー		1	1			1
スキー		1	2	1		
スノーボード			2			1
陸上・マラソン	3	2	2	1		
水泳	3	5		1		
剣道・柔道	2					
ゴルフ	1	2	1			
フィギュアスケート	4	8		2	1	2
オリンピック	4	2	1			1
その他		2	2		1	1
合　　計	104	74	75	30	36	28

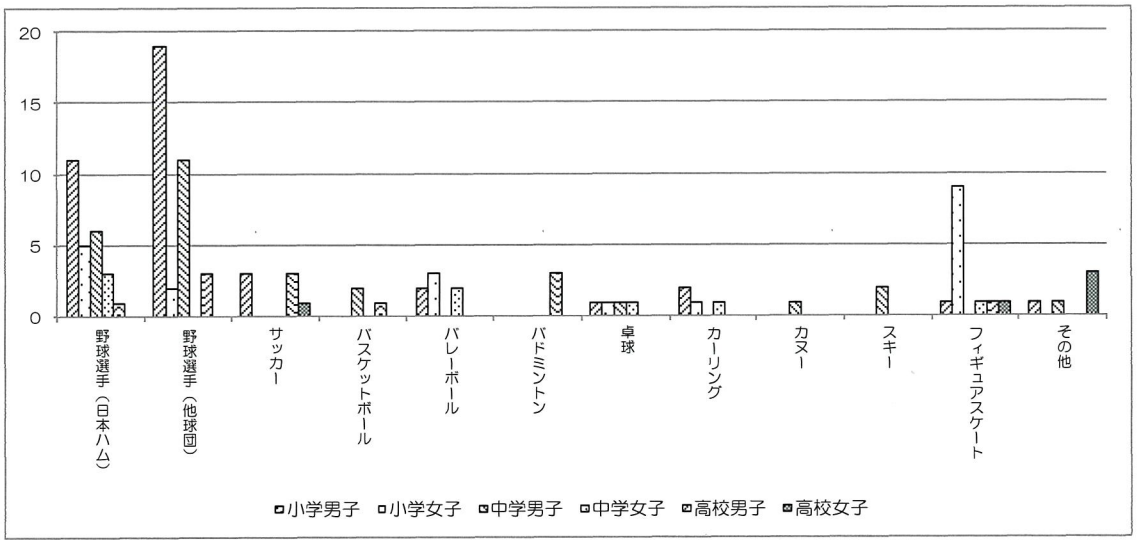
テレビや会場で観戦するスポーツとして、野球、サッカーは多くの児童・生徒が観ていました。
また、やってみたいスポーツではあまり回答が少なかったバレーボールはテレビ中継もあることから多くの児童・生徒が観ています。



16　あこがれに思ったり応援しているスポーツ選手はいますか？

	小学生		中学生		高校生		
	小学男子	小学女子	中学男子	中学女子	高校男子	高校女子	
野球選手（日本ハム）	11	5	6	3	1		稲葉篤紀、大谷翔平、中田翔、陽岱鋼　他
野球選手（他球団）	19	2	11		3		田中将大、ダルビッシュ有、イチロー　他
サッカー	3				3	1	本田圭佑、メッシ
バスケットボール			2		1		ケビン・マーティン、レブロン・ジェームス
バレーボール	2	3		2			木村沙織、ガモワ
バドミントン					3		佐々木翔、田児賢一
卓球	1	1	1	1			福原愛、石川佳純、松下浩二
カーリング	2	1		1			金村萌絵
カヌー			1				ダニエル・モルメンティ
スキー			2				テッド・リゲティ、ノバク・ジョコビッチ
フィギュアスケート	1	9		1	1	1	浅田真央
その他	1		1			3	吉田沙央里、武藤敬司、ロジャー・フェデラー等
合　　計	40	21	24	8	12	5	

あこがれに思ったり応援しているスポーツ選手として、野球選手が多く、中でも日本ハムの選手を応援している児童・生徒が多くいました。
フィギュアスケートやバレーボール等、テレビで観る選手を応援したり、部活動で取り組んでいるスポーツの選手を応援しているようです。



５　意見交換会の開催

本計画の策定にあたっては、職域・青年団体等と日常生活やスポーツに関する意見交換を行い、青年層のニーズ・課題の把握を行いました。

事業について

- 個人でできるような事業には参加しやすい。
- 職場対抗のイベントの開催。（運動会や体力テスト）
- フリークライミングの普及。
- 事業・イベントがマンネリ化している。
- 気軽に参加できるレクリエーション的な事業の開催。
- 自然を活用して体験活動できる事業の開催。

情報について

- 企画はあるけれども情報が不十分。
- Facebook は情報がとても速く回り、つながりを作るうえでは活用しやすい。
- 事前にどのような人が参加するかわかると事業へ参加しやすい。
- 活動に参加したいが、いつ、どこで、どの団体が活動しているのかわからない。

特色あるスポーツ（カヌー・カーリング・ラフティング）について

- ほとんど経験がない。
- 特色あるスポーツの敷居が高い。
- ラフティングをやってみたいが申し込みの手続きが面倒だったり、金銭的に高いところがためらいとなっている。

運動・スポーツ環境について

- 公園を整備して子どもがのびのびと遊べる場所があったら良い。
- 公園の一角にストリートバスケができる場所があったら良い。
- 子どもが気軽にキャッチボールができる場所があったら良い。
- ジム、トレーニングルームのような個人で活用できる場所があったら良い。

第３章　基本理念と目標

１　基本理念

スポーツは、人間の心身の健全な欲求に応え、その両面に影響を与える世界共通の文化であり、人の心身の健全な発達や、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成に必要不可欠なものです。また、人々が生涯にわたりスポーツに親しむことは、大きな意義を有しています。

本町には、町民体育館や空知川スポーツリンクス、かなやま湖スポーツ研修センター、南ふらのスキー場などのスポーツ施設があり、各種大会やスポーツ教室が行われているほか、恵まれた自然を活用したカヌーやラフティングなどのアウトドア体験活動も行われています。

スポーツ活動は、健康づくりをはじめ、住民・親子・異世代の交流による地域コミュニティの形成、青少年の健全育成など多くの役割を担っています。

このことから、年齢に応じたスポーツの活動機会を得られるよう、体育協会や各種団体の活動支援、総合型地域スポーツクラブとの連携、社会体育施設の充実とスポーツ活動を担う人材の育成、多様な体験機会の提供が必要です。

本計画では、南富良野町第５次総合計画及び南富良野町第６次社会教育中期計画の「学ぶ力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり」を基本理念とし、自らスポーツを行う「スポーツをする」、スポーツ環境の整備や情報の収集・発信、スポーツを見守る「スポーツをみる」、スポーツ活動に積極的に関わりスポーツを推進していく「スポーツをささえる」の３つの目標を通して、町民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ社会の実現により、日々の人生を楽しみ、お互いをささえるまちづくりを推進していきます。

基本理念

学ぶ力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり

２　計画の目標

基本理念を実現するために、本計画では次の３つの目標を掲げ、計画推進に積極的に取り組みます。

スポーツを「する」

スポーツを「する」ために、子どもから高齢者まで年齢やレベルに応じたスポーツ活動を行い、町民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ社会を推進します。

主な取り組み

- ○学校における取り組み
- ○幼児への取り組み
- ○成人、高齢者への取り組み
- ○障がい者への取り組み
- ○地域の特色を活かした取り組み

スポーツを「みる」

本計画では、スポーツを「みる」を「観る（観戦する）」、「見る（スポーツする人を見守る）」、「診る（体の状態を知る）」の３つの視点でとらえます。

スポーツを「みる」ことで、スポーツへの興味、関心を深め、スポーツを始める動機づけを行い、スポーツを「みる」ために必要な、身近なスポーツ環境の整備やスポーツ情報の発信を推進します。

主な取り組み

- ○スポーツ情報の収集と発信
- ○スポーツ施設の充実
- ○保護者に対する啓発と普及
- ○リスクマネジメント

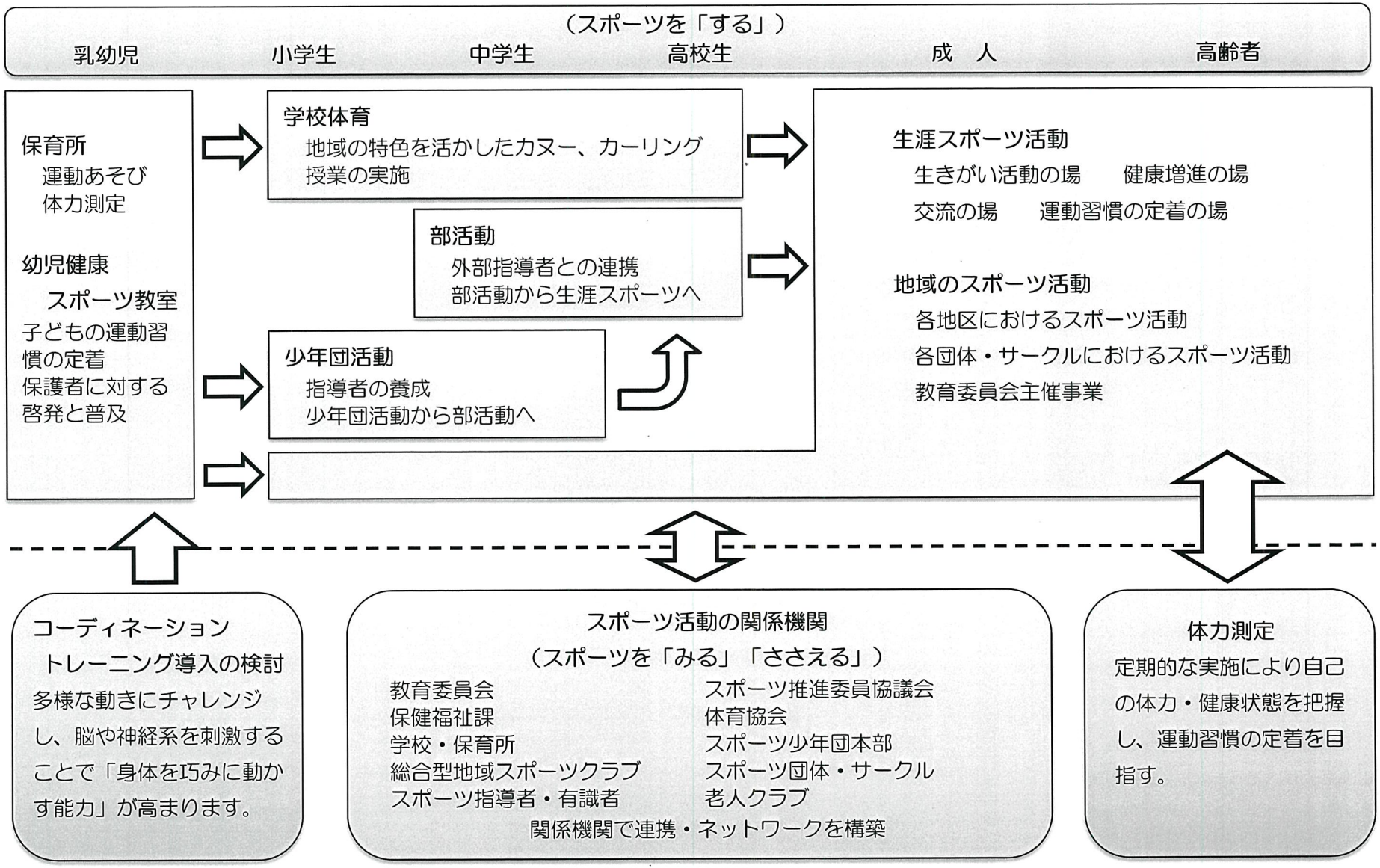
スポーツを「ささえる」

スポーツを「ささえる」ための、学校や地域、各種スポーツ団体との連携やスポーツ指導者の養成、アスリートへの支援等、町のスポーツをささえる体制づくりを行います。

主な取り組み

- ○スポーツ関係団体との連携
- ○スポーツ指導者の養成
- ○スポーツ推進委員の役割
- ○アスリートへの支援

南富良野町スポーツ活動のイメージ図



第４章　計画の推進に向けた取り組み

１　スポーツを「する」ための取り組み

スポーツを「する」ために、子どもから高齢者まで年齢やレベルに応じたスポーツ活動を行い、町民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ社会を推進します。

（１）学校における取り組み

本町の特色を活かしたスポーツであるカヌーやカーリングを関係団体の指導を得ながら学校体育で取り組んでいます。平成２５年度の「運動部活動での指導のガイドライン」では、学校教育の一環として、運動部活動の指導を校内の教員が行えない場合などには、外部指導者の協力を得ることも効果的と考えられています。

学校と外部指導者が連携し学校体育や部活動に取り組むことで、子ども達が専門的な知識や技術を学ぶことができます。

現在、学校体育ではカヌーとカーリング、部活動では高校のカーリング部が外部指導を受けています。今後は学校体育でコーディネーショントレーニングの導入を検討する等、学校と地域が連携することで、子ども達が様々な運動・スポーツに取り組むことができる環境づくりを検討します。

学校と地域の連携

学校体育	カヌー・カーリング授業 学校体育でカヌー・カーリングに取り組んでいますので、今後も継続して取り組み、本町の特色を活かしたスポーツの普及を図ります。
	コーディネーショントレーニングの検討 学校体育でコーディネーショントレーニングに取り組むことで、体力・運動能力や協調性、コミュニケーション能力の向上を図ります。
部活動	外部指導の充実 現在、高校カーリング部の外部指導を行っています。 運動部の指導を校内の教員が行えない場合に、専門的知識による指導の充実と学校と地域の連携強化を図ることで、少年団から中学校部活動、高校部活動へと継続した取り組みができる体制の構築を目指します。

（２）地域における取り組み

①　幼児への取り組み

少子化による遊びの仲間の減少やテレビゲーム等の室内遊びの増加などにより、子どもたちが体を動かして遊ぶ機会が減り、小学校入学前から動作発達や運動能力の低下が見られ、小児肥満や姿勢異常の増加が確認されています。

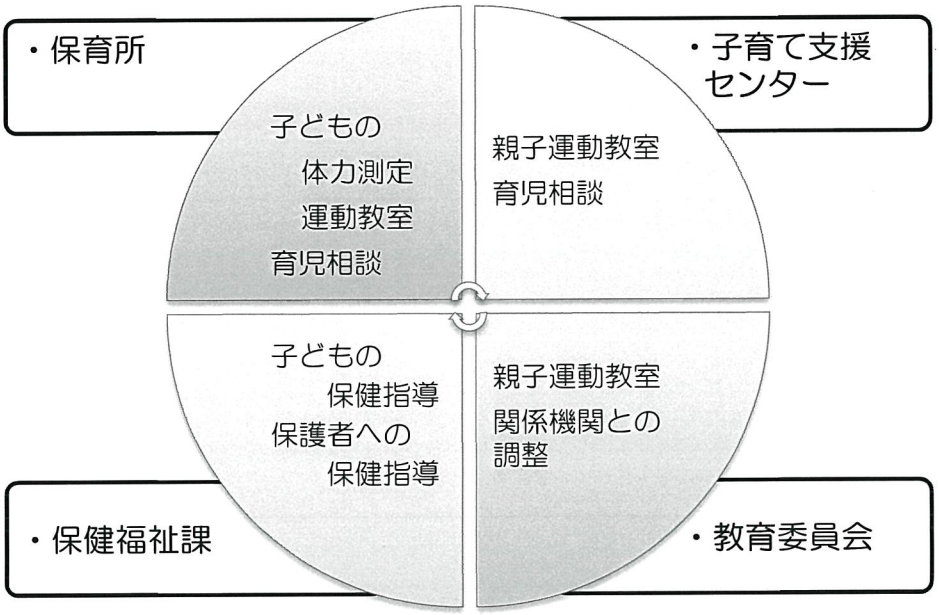
平成２４年度に文部科学省が示した「幼児期運動指針ガイドブック」によると、運動習慣の基盤づくりを通して、①体力・運動能力の向上、②丈夫で健康な体になる、③意欲的な心を育む、④協調性やコミュニケーション能力が育つ、⑤認知的能力の発達に効果があり、基本的な動きを身につけるだけでなく、生涯にわたって健康を維持し、豊かな人生を送るための基盤づくりとなることから、幼児期における運動習慣の定着が今後重要となってきます。

また、親の運動・スポーツに対する意識が子どもの運動・スポーツの実施に大きな影響を及ぼすことから、親に対し、運動・スポーツの必要性の普及を図る必要があります。

南富良野町では、幼児健康スポーツ教室において体力テストと親子運動教室を実施しています。体力テストの結果は、男子は記録が上がってきていますが、女子は低下傾向にあります。幼児期に体を動かす運動習慣を身につけ、体力・運動能力の基礎を培い、さまざまな活動への意欲や社会性、創造性を育むことを目指します。また、各関係機関と連携を取り、幼児期の運動・スポーツをする環境づくりを構築いたします。

子どもスポーツ教室

子どもの運動・スポーツ環境づくり	対象を５・６歳児とその保護者とし、徐々に年齢層の拡大を目指します。また、関係機関で連携しながら、運動・スポーツ環境づくりに取り組みます。



② 成人、高齢者への取り組み

内閣府の「体力・スポーツに関する世論調査」（平成２１年９月）によると、週１回以上運動・スポーツを行う成人の割合は４５．３％と概ね２人に１人、週３回以上は２３．５％と概ね４人に１人となっています。世代別に見ると、週１回以上、週３回以上ともに２０歳代、３０歳代が他の世代と比べ低くなっています。

そして、運動・スポーツを行った理由を見ると、「健康・体力つくりのため」、「楽しみ・気晴らしとして」、「友人、仲間との交流として」という動機が強く、スポーツを行える機会や環境を整備することが、運動・スポーツを行う成人の割合を増やすために重要となってきます。

南富良野町では、地域において世代や職種、仲間同士、地域単位等においてそれぞれのニーズに合ったスポーツ活動が行われていることから、スポーツ環境を充実させることで、各スポーツ活動者の継続した取り組みを推進します。

また、教育委員会及びスポーツ推進委員協議会主催で各種教室や大会を開催し多くの町民が参加しています。幅広い世代の意見を聞きながらニーズや課題を把握し、教室や大会の事業内容の精査やニュースポーツ・体力テスト、職域対抗運動会等の新しい事業に取り組み、みなみふらのSHCクラブゆっく等の関係機関への事業委託等を検討することで、多くの町民が運動・スポーツを通して楽しみや健康・体力づくりができる機会と環境づくりを行います。

生涯スポーツの推進

スポーツ教室	スポーツ教室の実施 現在実施しているスポーツ教室は、町民カヌー教室、町民登山、町民スキー教室、巡回スポーツ教室です。これらのスポーツ教室の内容を精査するとともに、多くの町民が興味を持って参加できる体制づくりを検討します。
	新規事業の検討 ニュースポーツや体力テスト、職域対抗運動会等の新たな種目の開催を検討していきます。



町民登山



巡回スポーツ教室
（フロアカーリング）

スポーツ大会	**スポーツ大会の実施** 現在実施しているスポーツ大会は、町民フロアカーリング大会、町民ソフトボール大会、男女別ミニバレー大会、町民ミニバレー大会です。これらのスポーツ大会の内容を精査するとともに、新たな種目の開催についても検討していきます。



町民ソフトボール大会



男女別ミニバレー大会

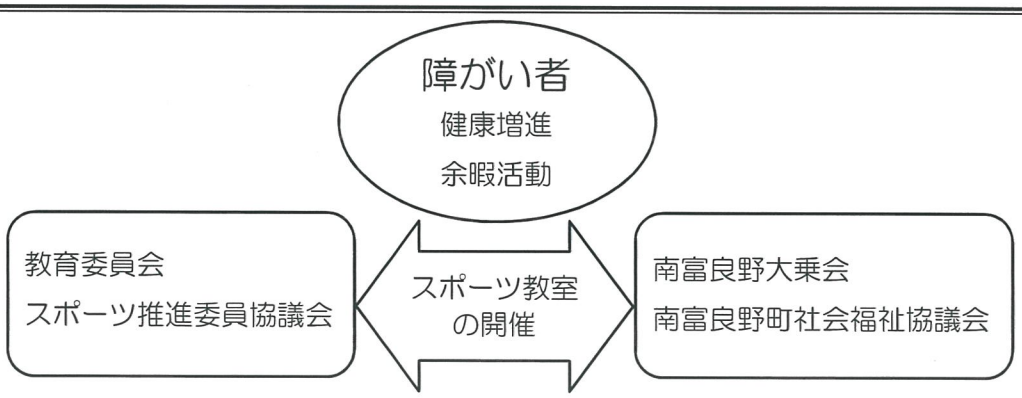
各地区の取り組み	**各地区のスポーツ活動** 現在各地区において、世代や職種、仲間同士、地域単位等でそれぞれのニーズに応じたスポーツ活動が実施されています。継続して活動ができるよう、必要な環境整備を行とともに、同じ種目を実施している団体同士が交流できる機会づくりを検討していきます。

③　障がい者への取り組み

平成２３年に施行された「スポーツ基本法」において、「スポーツは、障害者が自主的かつ積極的にスポーツを行うことができるよう、障害の種類及び程度に応じ必要な配慮をしつつ推進されなければならない。」と規定されました。

本町においては、社会福祉法人南富良野大乗会及び社会福祉法人南富良野町社会福祉協議会が障がい者支援を行っていることから、各事業所と連携を図り、障がい者の健康増進と余暇活動のため、フロアカーリング等の軽スポーツを実施することで、障がい者スポーツの推進を図っていきます。

障がい者スポーツの推進

<table>
<tr>
<td>障がい者
スポーツ
教室
（新規）</td>
<td> 
</td>
</tr>
</table>

④　地域の特色を活かした取り組み

平成元年９月に開催された「第４４回国民体育大会カヌー競技」（はまなす国体）会場となり、北海道のカヌー競技のメッカとされているかなやま湖や空知川で取り組まれているカヌー、オリンピック選手を輩出したカーリングと町の特色を活かしたスポーツの振興を今後も推進します。

町の特色を活かしたスポーツの振興

町の特色を活かしたスポーツの振興	カヌー・カーリングの推進 現在スポーツ教室や大会、学校体育、社会教育事業等で取り組んでいます。 今後も、学校や総合型地域スポーツクラブ、関係団体と連携しながら、カヌー・カーリングの普及を継続いたします。 また、教育委員会で主催している事業の中には、取り組み内容等が関係団体と重複することから、事業の移管・共催を検討していきます。

２　スポーツを「みる」ための取り組み

本計画では、スポーツを「みる」を「観る（観戦する）」、「見る（スポーツする人を見守る）」、「診る（体の状態を知る）」の３つの視点でとらえます。

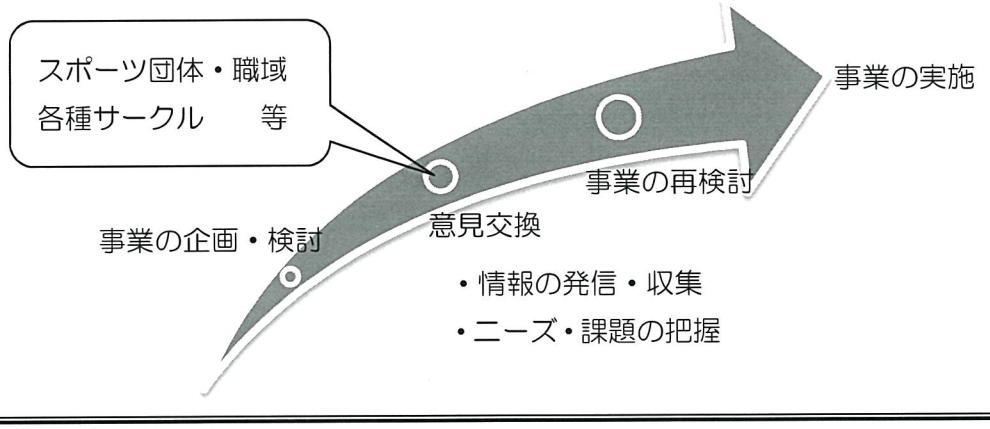
スポーツを「みる」ことで、スポーツへの興味、関心を深め、スポーツを始める動機づけを行い、スポーツを「みる」ために必要な、身近なスポーツ環境の整備やスポーツ情報の発信を推進します。

（１）スポーツ情報の収集と発信

平成２４年度に策定した南富良野町第６次社会教育中期計画のアンケート結果から明らかになった課題として、「学習方法・内容がわからない」「参加したいけれど、どこで何をやっているかわからない」という意見が多くみられました。

現在、広報・インターネット等による情報の発信を中心に行っていますが、団体への情報発信を工夫することや年間の行事計画を示す等して、多くの町民が事業に参加しやすい体制づくりを推進していきます。

スポーツ情報の収集と発信

広報・ホームページによる情報発信	**広報** 町広報誌による情報周知の他、社会教育・社会体育主催事業の年度スケジュールや関係情報の周知を併せて行います。
	教育委員会ホームページの作成 現在、町のホームページ内に教育委員会の情報発信のページがありますが、教育委員会のページを独自で作成することで、事業・イベント情報の周知の強化を図ります。 また、Facebook 等の活用を検討することで、青年層への情報周知の強化を検討していきます。
意見交換会の開催（新規）	**意見交換会の開催** 町内の団体や職域等と意見交換を行い、事業に関する情報の周知や住民のニーズ・課題を把握することで、今後の事業展開及び情報の収集と発信を行います。 

（２）スポーツ施設の充実

町内のスポーツ施設は、町民体育館、空知川スポーツリンクス、かなやま湖スポーツ研修センター、町営湖畔野球場、各地区パークゴルフ場、南ふらのスキー場があります。どの施設においても、利用人数はほぼ横ばいとなっています。利用しやすい環境を整えるとともに、施設を活用した取り組みを行うことで、人が施設に集まりやすい環境を整えることが必要です。

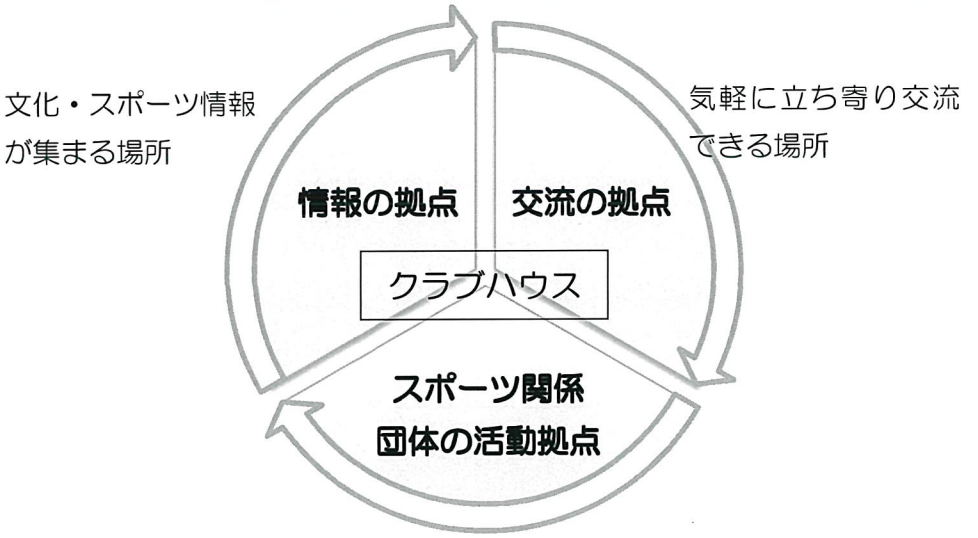
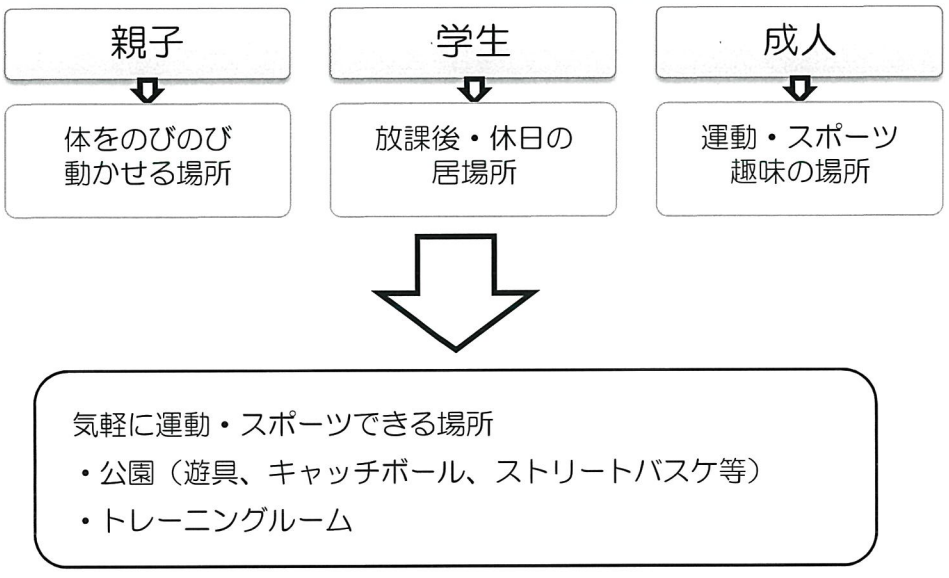
また、各学校の施設を学校運営に支障がない範囲で町民に開放しています。現在は、一部の団体のみの利用となっていることから、情報提供を行いながら、多くの町民が活用できる体制づくりを構築します。

そして、団体や職域との意見交換を行った際、「気軽に運動・スポーツできる場所がほしい」「個人でも利用しやすい場所がほしい」という意見が多くみられました。町民が気軽に立ち寄り運動・スポーツができる場所づくりを検討します。

スポーツ施設の充実

スポーツ施設	町民体育館 町民の運動・スポーツの拠点として活用されています。今後も施設の維持管理を行うとともに、格技室の利用方法及び総合体育館の新設の検討を行います。
	空知川スポーツリンクス 夏はカヌーやラフティングのアウトドアスポーツ、冬はカーリングの拠点として活用されています。今後も施設の維持管理を行うとともに、外壁並びに冷却装置を改修し、施設の充実を図ります。
	かなやま湖スポーツ研修センター カヌーの拠点として活用されています。今後も施設の維持管理を行うとともに、宿泊機能を有していることから、スポーツ合宿等の誘致を推進していきます。
	町営湖畔野球場 野球・ソフトボール等、屋外スポーツの拠点として活用されています。今後も維持管理を行っていきます。
	各地区パークゴルフ場 各地区公園にパークゴルフ場を設置し、町民が気軽に運動できる場所として活用されています。今後も維持・管理を行っていきます。
	南ふらのスキー場 産業課で管理を行い、教育委員会は町民スキー教室を実施して普及を図っています。町民スキー教室の際、親子で参加できるメニューやスノーボード講習の検討等、多くの町民がスキー場に足を運んでもらえる環境の整備を検討します。
	学校開放施設 学校運営に支障のない範囲で学校施設を開放しています。多くの町民が活用できるよう、学校開放にかかる情報周知を強化いたします。 また、学校開放事業に必要な用具・備品等の整備を行います。

スポーツ拠点の整備

スポーツ拠点の整備（新規）	クラブハウスの設置 総合型地域スポーツクラブの活動拠点となるクラブハウスの設置を検討し、町民同士の交流の場づくりとスポーツや文化情報の収集・発信の推進を図ります。 
	気軽に運動・スポーツできる場所の整備 町民が気軽に立ち寄り運動・スポーツができる場所づくりを検討します。 

（３）保護者に対する啓発と普及

ベネッセ教育総合研究所の「学校外教育活動に関する調査」によるスポーツ活動に対する親の思いとしては、「子どもが身体を動かす機会を増やしたい」が９７．８%、「子どもにとって運動やスポーツは必要」が９８．５%とほぼ全員が運動やスポーツの必要性を感じています。

その一方で、「応援や手伝いの負担が重い」が５７．２%、「活動にかかる費用の負担が重い」が６３．０%と負担を感じる保護者が多くなっています。

運動・スポーツは、体力や運動能力の向上、協調性やコミュニケーション能力の取得、認知的能力の発達等を身につけることができ、子どもが豊かな人生を送るための基盤づくりとなるもので、子どもがスポーツで得る楽しい時間、体力、技術の取得や上達、人生の中でのスポーツを好きだという気持ち等、親が子どもの内発的な動機づけ・やる気を理解することが必要となってきます。

幼少期においては、運動・スポーツを子どもだけが行うのではなく、保護者も一緒に行うことが重要で、親子で運動・スポーツを楽しめるよう各スポーツ教室の環境づくりや啓発活動を行っていきます。

また、親が一生懸命運動・スポーツする姿を見せることで、子どももその運動・スポーツをしてみたいと思う傾向が強くなります。スポーツ大会等において親がスポーツする姿をみることができる環境づくりを構築します。

それと合わせ、少年団活動や部活動の運営や応援を保護者が行うことで、子どもの活動に一生懸命関わっている姿を見せることができる環境づくりを構築します。

保護者に対する啓発と普及

スポーツ教室	子どもスポーツ教室 親子でスポーツをすることの楽しさを体感することで、保護者へ運動・スポーツの必要性を普及します。 スポーツ教室 各スポーツ教室に親子で参加できるよう環境づくりや啓発活動を行います。
親の背中を見せる	スポーツ大会 各スポーツ大会に参加する親の姿を子どもが応援できる環境づくりを構築します。 各地区のスポーツ活動 現在各地区において、世代や職種、仲間同士、地域単位等でそれぞれのニーズに応じたスポーツ活動が実施されています。継続して活動ができるよう、必要な環境整備を行とともに、同じ種目を実施している団体同士が交流できる機会づくりを検討していきます。
子どもを応援する	少年団や部活動のバックアップ体制 少年団活動や部活動の運営や応援を保護者が行うことで、子どもの活動に一生懸命関わっている姿を見せることができる環境づくりを構築します。

（4）リスクマネジメント

運動・スポーツ活動を行う中で、衝突等によるものや天気による外的要因、用具によるもの、施設の不備によるもの等、けがや事故等が起こることがあります。

施設管理者やスポーツ指導者はもちろんスポーツをする人自身もリスクを回避するための知識、起こってしまった後の対処法等を身に付けることが、安全に運動・スポーツをするために重要となってきます。

リスクマネジメントに関する研修会や施設の環境整備、スポーツ安全保険等、運動・スポーツをするうえで欠かせない安全面に関することを普及させ、安全に運動・スポーツができる地域づくりを目指します。

リスクマネジメント

スポーツ施設	**施設環境の整備と AED の配置** スポーツ施設が安全に活用できるよう、施設及び用具の管理を進めていきます。また、AED を設置していない施設については、今後設置を検討していきます。
保険の普及	**スポーツ安全保険の普及** 万が一のけがや事故の際に活用できるスポーツ安全保険をさらに普及させ、安心して運動・スポーツができる環境をつくります。
講習会の開催（新規）	**リスクマネジメントに関する講習会** スポーツをする人、スポーツを指導する人等スポーツに関わる人を対象に AED 講習や熱中症予防講習、テーピング講習等のスポーツ安全講習会の開催を検討します。

３　スポーツを「ささえる」ための取り組み

スポーツを「ささえる」ための、学校や地域、各種スポーツ団体との連携やスポーツ指導者の養成、アスリートへの支援等、町のスポーツをささえる体制づくりを行います。

（１）スポーツ関係団体との連携

町内のスポーツ関係団体は、スポーツ少年団本部、体育協会、総合型地域スポーツクラブみなみふらのSHCクラブゆっく及び競技ごとの団体がそれぞれ活動をしています。

町内のスポーツ少年団活動は、スポーツ少年団本部に４つのスポーツ少年団が所属し活動を行っています。スポーツを中心とした活動を通して、青少年の健康な“からだ”と“こころ”を育てることができ、青少年の健全育成のうえでも重要であることから、今後もスポーツ少年団活動の充実を図ります。

体育協会は、町内で活動しているスポーツ団体の活動支援を行っています。今後も各スポーツ団体が継続した活動ができるよう支援を行うとともに、連携を図りながら地域のスポーツの振興を推進します。

総合型地域スポーツクラブみなみふらのSHCクラブゆっくは、子どもから高齢者まで、誰もがスポーツや文化活動を楽しみ、健康で豊かな生活を送れるよう様々な活動に取り組んでいます。今後も連携を図りながら地域のスポーツ活動の提供と町民の健康づくりを推進いたします。

各団体と連携しながら、町民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ社会の形成を目指します。

スポーツ関係団体との連携

団体との連携	**指導者の養成** 各団体と連携しながら、指導に必要な知識や技術を習得するための研修会や講習の開催や町外における研修会の周知を行います。 また、各スポーツ少年団にコーディネーショントレーニングの普及を行い、体力・運動能力や協調性、コミュニケーション能力の向上を図ります。
	地域の特色を活かした活動 総合型地域スポーツクラブみなみふらのSHCクラブゆっくと連携しながら、地域の特色を活かしたスポーツであるカヌーやカーリング、山や川等の自然を活かした体験活動等を実施していきます。
運営補助	**補助金の交付** 現在、スポーツ少年団本部及び体育協会へ補助金を交付していますが、今後も安定した活動のため補助金を交付します。

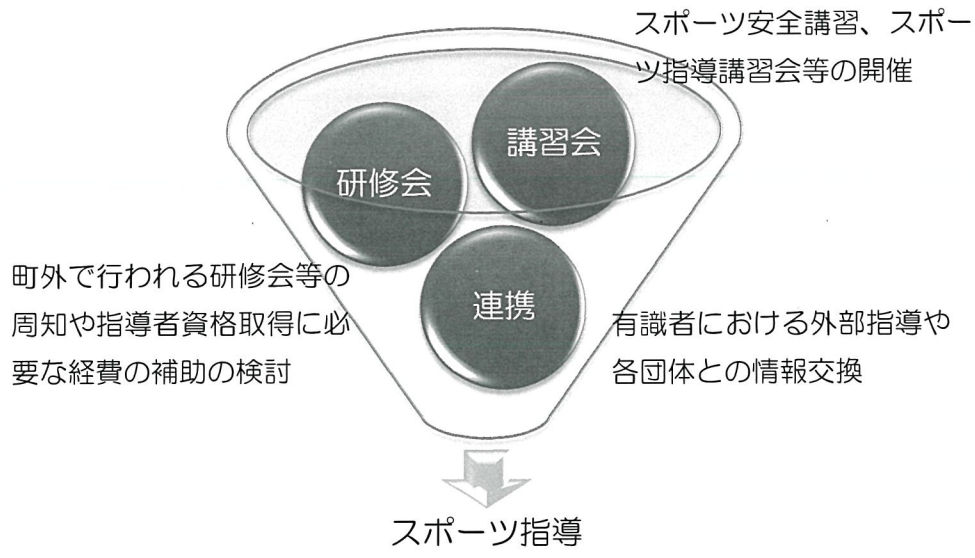
（２）スポーツ指導者の充実

少年団活動や部活動、各種スポーツ活動を行っていくうえで指導者は欠かすことができません。本町は、各団体が活動をしていますが、指導者になる人材の確保や指導者の知識やスキルの向上する場づくりが必要となってきます。

そこで、スポーツ指導に必要なスポーツ安全講習、指導に関する講習会の開催や町外で行われる研修会等の周知の他、町外で開催される指導上必要な資格講習等に参加する際の経費の助成等を検討していくことで、各団体が充実した活動を行えるよう支援していきます。

スポーツ指導者の充実

スポーツ指導者の充実（新規）	**指導者の養成** スポーツ指導に必要なスポーツ安全講習、指導に関する講習会の開催や町外で行われる研修会等の周知を行います。 また、町外で開催される指導上必要な資格講習等に参加する際の経費の助成等を検討します。



（３）スポーツ推進委員の役割

本町のスポーツ推進委員協議会は、各地区や職域、スポーツ団体等から１０名のスポーツ推進委員で構成され、各体育主催事業の開催や各地区におけるスポーツ活動の中心的役割として取り組んでいます。

今後も地域住民のニーズを踏まえたスポーツの推進役、またコーディネーターとしての資質向上を図るため、今後も研修等の充実に努め、多様化するニーズへ対応するとともに社会体育事業の推進や地域におけるスポーツ活動を町民とともに推進します。

スポーツ推進委員

社会体育事業	社会体育事業の運営 町内で開催するスポーツ教室や大会の運営を行うとともに、社会教育事業や富良野沿線ネットワーク事業等の事業に連携・協力します。
研修会	研修体制の充実 町内外で実施する研修会において知識やスキルを身に付け、各地区におけるスポーツ活動を推進します。

（４）アスリートへの支援

本町では平成２３年度よりアスリート派遣補助事業を実施しています。

町民が各種スポーツの全道・全国・国際大会等に出場する際に、派遣経費の一部を補助することによりアスリートを育成し、町民のスポーツ活動への意識高揚と町内のスポーツ振興を図るため、今後も継続して事業を実施いたします。

アスリートへの支援

補助金の助成	アスリート派遣補助金 町民のスポーツ活動への意識高揚と町内のスポーツ振興を図るため、今後も継続して実施いたします。

編集・発行

南富良野町スポーツ推進計画

平成２６年３月

南富良野町教育委員会

電話　０１６７－５２－２１４５

所在　北海道空知郡南富良野町字幾寅